

議決権行使方法

株主総会参考書類▶ P43～49をご参照の上、議決権をご行使くださいますようお願い申し上げます。議決権のご行使には以下の4つの方法がございます。

 <p>事前登録サイト</p> <h3>株主総会へご出席※</h3>	 <h3>スマートフォン</h3>	 <h3>パソコン</h3>	 <h3>郵送(書面)</h3>
<p>事前登録制となります。 事前登録サイトURL: https://bit.ly/39KeZsR 詳細は同封のリーフレットをご覧ください。</p>	<p>議決権行使書用紙の右下「スマートフォン用議決権行使ウェブサイトログインQRコード」からアクセスし、画面の案内に従ってご行使をお願いします。</p>	<p>当社の指定する議決権行使ウェブサイトにアクセスし、画面の案内に従ってご行使をお願いします。</p>	<p>議決権行使書用紙に各議案の賛否をご表示の上、ミシン目で切り離し個人情報保護シールを貼ってご投函ください。</p>
<h3>株主総会開催日時</h3> <p>令和3年3月18日(木) 午前10時(受付開始午前9時)</p>	<h3>議決権行使期限</h3> <p>令和3年3月17日(水) (午後5時30分まで)</p>		<h3>議決権行使期限</h3> <p>令和3年3月17日(水) (午後5時30分 到着分まで)</p>

スマートフォンによる議決権行使のご案内

- QRコードをスキャン**
同封の議決権行使書用紙の右下「スマートフォン用議決権行使ウェブサイトログインQRコード」を、スマートフォンかタブレット端末で読み取ります。
※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。
- 議決権行使方法を選択**
表示されたURLを開くと、議決権行使ウェブサイト画面が開きます。議決権行使方法は2つあります。
 - すべての会社提案議案について「賛成」する。
 - 各議案について個別に指示する。
- 賛否をご入力**
画面の案内に従って、各議案の賛否をご入力ください。確認画面で問題なければ、「この内容で行使する」ボタンを押してご行使完了です。

パソコンによる議決権行使のご案内

- 議決権行使ウェブサイトへアクセス**
<https://www.web54.net>
- ログイン**
同封の議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」をご入力ください。
- 賛否をご入力**
次の画面で初期パスワードを入力し、実際にご使用になるパスワードを設定してください。以降は画面の案内に従って、各議案の賛否をご入力をお願いします。

インターネットによる議決権行使でスマートフォンやパソコン、携帯電話の操作方法などがご不明な場合は、下記にお問合せください。
 三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル
☎ 0120-652-031 (9:00～21:00 年末年始を除く)

- ご注意**
- インターネットと郵送(書面)により、二重に議決権をご行使された場合はインターネットによるご行使を有効な議決権行使として取扱います。
 - インターネットにより複数回議決権をご行使された場合は、最後のご行使を有効な議決権行使として取扱います。
 - スマートフォンまたはパソコンなどによる議決権行使は、株主様のインターネットご利用環境によっては、ご行使できない場合があります。また、携帯電話での議決権行使において、一部ご利用できない機種があります。

※代理人としてご出席される方(当社の議決権を有する他の株主様1名のみ)は、代理権を証明する書面を会場受付にご提出ください。

議決権行使書の書き方

株主総会参考書類▶ P43～49をご参照の上、各議案の賛否をご記入ください。

議決権行使書

株主番号 _____ 議決権行使個数 _____ 個

トラスコ中山株式会社 御中

私は、令和3年3月18日開催の貴社第58期定時株主総会（継続会又は延会を含む）における各議案につき、右記（賛否を○印で表示）のとおり議決権を行使します。

令和3年 3月 日

各議案につき賛否の表示をされない場合は、賛成の表示があったものとして取扱います。

トラスコ中山株式会社

お願い

1. 株主総会にご出席願えない場合は、この議決権行使書用紙に賛否をご表示いただき。

ご注意 ⚠

- 各議案につき賛否の表示をされない場合は、**賛成**として取扱います。
- 賛、否の両方に○を付けた場合は**無効**となります。

(正しい例)

(誤った例)

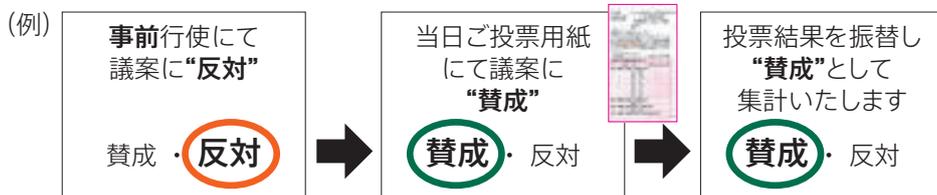
トラスコ中山株式会社

インターネットと書面両方で議決権行使された場合は、インターネットを有効とします。株主総会にご出席の際は、この用紙の右片を切離さずにそのまま会場受付にご提出ください。

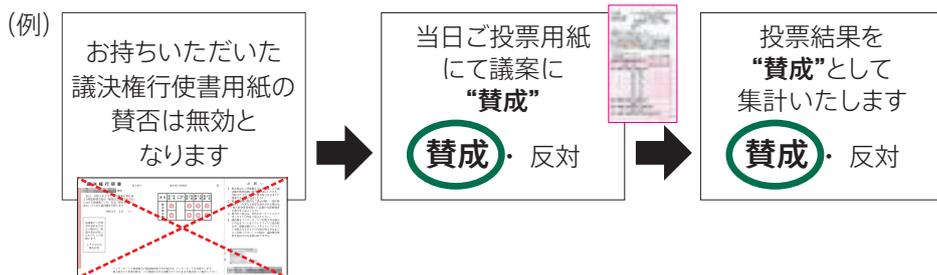
事前投票と当日投票の関係

ご出席は事前登録制となります。詳細は同封のリーフレットをご覧ください。

1. 事前にスマートフォンまたはパソコン（▶ P10参照）で議決権行使された上で、当日会場へご出席された場合



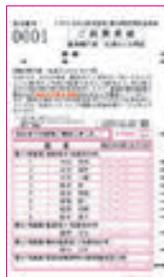
2. 事前に議決権行使せずに、当日ご出席された場合



当日は会場設置の投票箱にご投票いただけます。

当日投票について

当日の発表、議論及び人物像などをご覧いただいた上での賛否のご判断が重要であるという趣旨から、ご出席された株主様にはご投票用紙をお渡ししています。株主様の当日の議決権行使結果を集計し、決議ご通知や臨時報告書にて開示を行っています。なお、オンライン総会を視聴される株主様は当日投票ができません。



当日のご投票用紙

社長OJS(オープンジャッジシステム)

株主総会の会場にて、事業報告や質疑応答を直接お聞きになった株主様からの、代表取締役社長への当日の投票結果については、「社長OJS」として、社長の重要な評価指標と考えています。結果につきましては、株主総会閉会后、令和3年(2021)3月19日(金)に当社ホームページに決議ご通知を掲載します。また前期(第57期)の「社長OJS」の結果は▶ P43に記載しています。

TRUSCO

NEWS & TOPICS

- 1/6** 基幹システム「パラダイス3」稼働
- 1/24 トラスコ・リゾート&スパ 軽井沢 上棟式
- 2/4 プラネット南関東 竣工式
- 2/6 プラネット東北 竣工式
- 2/10 機関投資家様・プレス様向け 第57期決算説明会
- 3/2 健康経営優良法人(大規模法人部門)2020 認定
厚木支店 移転
- 3/5** 「SAP AWARD OF EXCELLENCE 2020」
最優秀賞 受賞
- 3/13 第57期定時株主総会 開催
- 3/30 一般財団法人神奈川県警友会 けいゆう病院様へ
新型コロナウイルス感染症予防対策品 贈呈
- 3/31** トラスコ中山60周年記念誌 発刊
- 5/7** プラネット東北増築部分 稼働
- 5/11 第58期第1 四半期決算発表
京都大学医学部付属病院様へ
新型コロナウイルス感染症予防対策品 贈呈
- 5/14** 中山視覚障害者福祉財団 新中山記念会館 起工式
- 6/17** TRUSCO いつでもつながる「フェイスフォン」開始
日経CNBC 代表取締役社長 中山哲也 テレビ出演
- 6/19** お先に失礼制度 開始
- 8/1 組織変更
※(デジタル戦略本部へ名称変更、デジタル推進部・
デジタル推進課新設、HC東京支店へ統合)
- 8/2 日経ヴェリタス 特集「ここが知りたい」当社記事掲載
- 8/7 第58期第2 四半期決算発表
- 8/17** 新プラネット南関東 稼働
- 8/25** 「DX銘柄2020」選定
「DXグランプリ2020」受賞
豊橋ストックセンター テント倉庫完成
- 9/7 組織変更(取締役・部長の担当変更)
- 10/1 オンライン内定式 開催
- 10/6** ちょこっと失礼制度(休憩延長制度) 開始
- 10/9** 「トラスコ中山60周年記念誌」
社内報アワード ゴールド賞 受賞
- 10/13 日本経済新聞朝刊 当社全面カラー広告掲載
- 10/29 第58期第3 四半期決算発表
- 11/3** 代表取締役社長 中山哲也
藍綬褒章 受賞
- 11/12 「日経コンピュータ」代表取締役社長 中山哲也
インタビュー記事掲載
- 11/13 ジョブチャレンジ制度 公募開始
- 11/25** 2020年度IT賞「IT最優秀賞」 受賞
- 12/1 日経電子版オンラインセミナー
代表取締役社長 中山哲也 登壇
- 12/16** NGOペシャワール会への寄付

1/6 基幹システム「パラダイス3」稼働

受発注業務や会計管理を行う当社の基幹システム「パラダイス」のリニューアルを行いました。販売実績などのデータを起点に、見積業務の自動化、売れ筋商品の自動在庫化などにより、当社業務の生産性向上、スピード・精度アップを実現するとともに、仕入先様、得意先様、ユーザー様の利便性向上を目的としています。令和2年(2020)12月末時点見積自動化率：8.1%

3/5 「SAP AWARD OF EXCELLENCE 2020」最優秀賞 受賞

顧客利便性を高めるプラットフォームを、最新テクノロジーを活用して実現したことが高く評価され、パートナー企業の日本アイ・ビー・エム様、そして当社の基幹システム「パラダイス3」が、最優秀賞「プロジェクト・オブ・ザ・イヤー」を受賞しました。

3/31・10/9 トラスコ中山60周年記念誌 発刊
社内報アワード ゴールド賞 受賞

令和元年(2019)5月15日に当社が創業60周年を迎えたことを記念して、トラスコ中山60周年記念誌を発刊しました。コンセプトは「創業60周年の今、40年後の創業100周年を占う」。ユニークなコンセプトや当社の歴史を学べる構成が評価され、当記念誌は社内報アワード2020 特別部門において「ゴールド賞」を受賞しました。



60周年記念誌 コンセプト発案者の社長 中山と制作スタッフ

5/7 プラネット東北増築部分 稼働

プラネット東北の増築工事が完成し、5月7日に稼働しました。今回の増築でAutoStore(オートストア)やButler®(バトラー)などの物流機器を導入し、入出荷作業の効率化を実現します。(設備投資詳細▶ P17)

在庫可能アイテム数
10.7万アイテムから
40万アイテムに増加



増築後のプラネット東北

5/14 中山視覚障害者福祉財団
新中山記念会館 起工式

視覚障がい者の方々へのより充実した支援を目的とし、現在の「中山記念会館」の約7倍もの広さを持つ新会館の起工式を行いました。今後は視覚障がい者の方々への「トータルサポート」をさらに強化・充実させていただきます。



新中山記念会館イメージ (令和3年(2021)9月開設予定)

6/17 TRUSCO いつでもつながる「フェイスフォン」開始

ビジネススタイル改革の一つとして、「いつでも・どこでも」営業担当者と接触がとれるサービスTRUSCO いつでもつながる「フェイスフォン」を開始しました。「お客様をはじめ、社会のお役に立つ仕事のスタイル」を目指し、業界に先駆けた新たな営業スタイルにチャレンジします。



フェイスフォンイメージ

6/19 お先に失礼制度 開始

早く仕事を終わらせる意識や習慣を根付かせることを目的とし、所定労働時間内でも仕事が早く終われば早く帰ることを認めるお先に失礼制度を新たに導入しました。

8/17 新プラネット南関東 稼働

プラネット南関東の建替え工事が完了し、8月17日に稼働しました。最新の物流機器を導入し、入出荷の効率化や高密度収納を実現します。また物流センター内に託児所を設置するなど、従業員が働きやすい環境を整えています。(設備投資詳細▶ P17)



新プラネット南関東完成図

8/25 「DX銘柄2020」 選定 「DXグランプリ2020」 受賞

経済産業省と東京証券取引所より、「デジタルトランスフォーメーション(DX)銘柄2020」に選定及び「DXグランプリ2020」を受賞しました。令和2年(2020)は上場企業535社の応募のうち、35社がDX銘柄に選定され、そのうち(株)小松製作所様と当社の2社がグランプリに輝きました。デジタルを活用した独創的な企業運営や物流センターにおいてデジタル技術を活かし、持続的に進化している点などを評価いただきました。10月13日には日本経済新聞に全面カラー広告を掲載し、デジタル(頭脳)とメカ(足腰)をフル活用した当社の取組みを広く皆様へお伝えしました。



DX銘柄2020選定ロゴマーク



DXグランプリ2020受賞ロゴマーク



日本経済新聞朝刊 全面カラー広告(10月13日付)

10/1 オンライン内定式 開催

新型コロナウイルス感染症予防のため、令和3年度(2021)入社の内定式を初めてオンラインで開催しました。内定者33名が自宅から参加し、「オンラインでもリアルを感じてほしい」という思いから、工夫を凝らし行いました。また、毎年開催している内定者向け営業同行もオンラインでの開催となりました。



スクリーンを通して全員で記念撮影(写真左:社長 中山 右:本部長 数見)

10/6 ちよこっと失礼制度(休憩延長制度) 開始

所属の責任者が認めた場合、始業・終業時間を変更して休憩時間を最大1時間追加できるようになりました。平日しか行えない役所での手続きや病院受診を可能とし、休憩時間を有効利用できるようにしています。

11/3 代表取締役社長 中山哲也 藍綬褒章 受章

当社代表取締役社長 中山哲也が大阪機械器具卸商協同組合理事長、トラスコ中山株式会社 代表取締役社長としての功績が認められ受章しました。

藍綬褒章：社会に貢献した人に対し天皇陛下より授与される褒章。

11/25 2020年度IT賞 「IT最優秀賞」 受賞

公益社団法人企業情報化協会が主催するIT賞で、最優秀賞(トランスフォーメーション領域)を受賞しました。“ITを高度に活用したビジネス革新”に顕著な努力を払い成果を挙げたと認めうる企業に授与されるもので、令和2年(2020)は計37件のべ44社が受賞し、うち当社を含む3社が最優秀賞を受賞しました。



IT賞ロゴマーク

<受賞理由>

- ・ITシステムの整備による業界全体の効率性を向上することで、高い成果を上げた点
- ・AIを活用した見積の自動化など、様々な仕組みの構築により、サプライチェーン全体の業務効率化ならびに業務革新性を向上している点

など

12/16 NGOペシャワール会への寄付

アフガニスタンで活動するペシャワール会を支援するため、寄付を行いました。

ペシャワール会はパキスタン・アフガニスタンの発展のために尽力されていた故・中村哲医師を支援するため昭和58年(1983)に結成されたNGO(非政府組織)です。干ばつが進行するアフガニスタンで「百の診療所より一本の用水路」という思いから、平成12年(2000)より井戸掘削、平成15年(2003)より用水路建設に着手。現在はアフガニスタンでの医療活動や灌漑水利事業等の総合的農村復興事業を行っています。

事業報告 第58期

令和2年1月1日～令和2年12月31日
(添付書類)

お客様の利便性向上にお応えし続ける

モノづくり現場で必要とされる少量多品種の商品ニーズに的確にお応えするために、物流やデジタルへの設備投資を継続しました。さらに、受注頻度の高い商品の在庫拡充や配送網を見直し、即納体制を強化することでお客様の利便性向上に努めました。

事業の経過及びその成果

第58期 令和2年(2020)12月期の業績

売上高	連結	2,134億4百万円	(前年比) △3.3%
	単体	2,132億5百万円	(前年比) △3.2%

売上総利益率	連結	21.5%	(前年比) +0.2pt
	単体	21.5%	(前年比) +0.2pt

販売費及び一般管理費	連結	348億91百万円	(前年比) +5.0%
	単体	346億30百万円	(前年比) +5.1%

内)減価償却費	連結	65億65百万円	(前年比) +34.6%
---------	----	----------	-----------------

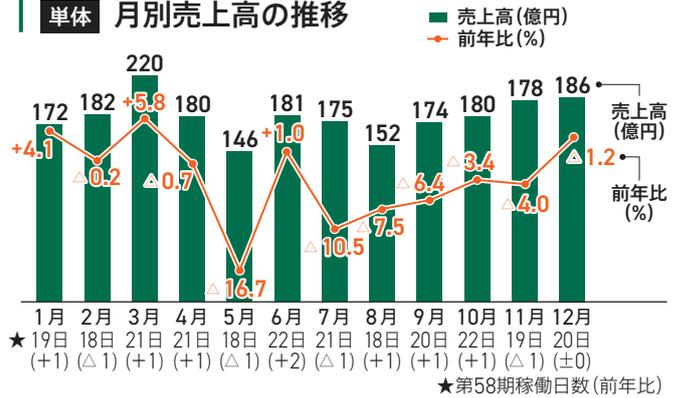
営業利益	連結	110億17百万円	(前年比) △20.1%
	単体	111億2百万円	(前年比) △20.2%

経常利益	連結	115億59百万円	(前年比) △18.6%
	単体	116億35百万円	(前年比) △18.7%

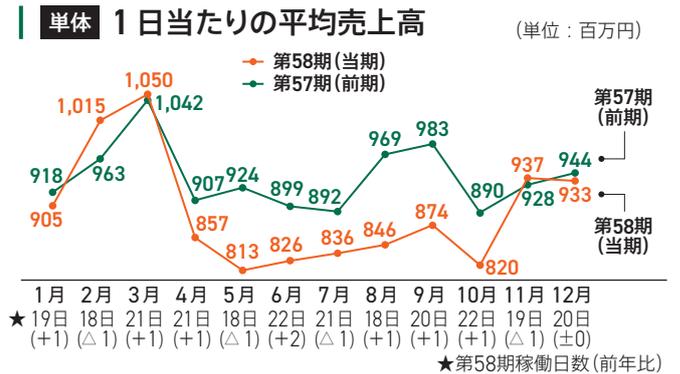
親会社株主に帰属する当期純利益	連結	80億7百万円	(前年比) △16.7%
-----------------	----	---------	-----------------

当期純利益	単体	80億85百万円	(前年比) △16.8%
-------	----	----------	-----------------

単体 月別売上高の推移



単体 1日当たりの平均売上高



1株当たり 当期純利益	連結	121円43銭	(前年比) △24円35銭
	単体	122円62銭	(前年比) △24円70銭

1株当たり 年間配当金		30円50銭	(前年比) △6円00銭
----------------	--	--------	-----------------

単体 商品分類別売上高及び構成比 (()内 前年比、■ 構成比)

商品分類	構成比	売上高	前年比
切削工具	3.1%	65億32百万円	(△13.9%)
生産加工用品	7.6%	161億64百万円	(△9.9%)
工事用品	11.5%	245億86百万円	(△1.3%)
作業用品	18.6%	395億77百万円	(△0.7%)
ハンドツール	16.1%	344億12百万円	(△6.6%)
環境安全用品	18.0%	384億85百万円	(+6.1%)
物流保管用品	10.7%	227億96百万円	(△13.0%)
研究管理用品	4.4%	93億31百万円	(△1.9%)
オフィス住設用品	9.1%	194億18百万円	(△1.4%)
その他	0.9%	19億2百万円	(+22.6%)

(注) 1. P14～の事業報告の記載金額は全て百万円未満を切り捨てて表示しています。

ビジネスフロー (()は前年比)

仕入先様
(メーカー)

2,652社
(+115社)

国内メーカー

2,440社
(+108社)

海外メーカー

212社
(+7社)

TRUSCO® (卸売)

連結売上高

2,134億4百万円
(△3.3%)

連結経常利益

115億59百万円
(△18.6%)

得意先様
(小売)

5,515社
(△77社)

ユーザー様

∞
(無限大)

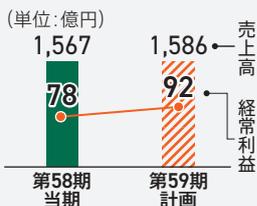
ファクトリールート

連結売上高構成比 73.4%

連結

売上高 1,567億65百万円 (△7.8%)

経常利益 78億63百万円 (△28.1%)



物流センター及び全国に30か所ある在庫保有支店にて、市場のニーズに即した在庫拡充を進め、受注頻度の高い商品の在庫量を適正化しました。
見積自動化や売れ筋商品の自動在庫化などにより、お客様への利便性を強化しました。

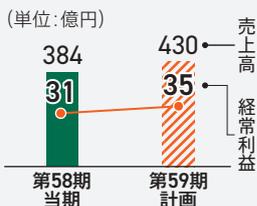
eビジネスルート

連結売上高構成比 18.0%

連結

売上高 384億17百万円 (+11.4%)

経常利益 31億37百万円 (△0.6%)



約250万アイテムに及ぶ商品データベースと得意先様のシステムの連携を加速させました。
得意先様がユーザー様から受注した商品の当日出荷が可能となるよう、ニーズに合わせた梱包形態に対応するなど独自の物流サービスを強化しました。

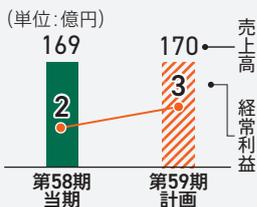
ホームセンタールート

連結売上高構成比 8.0%

連結

売上高 169億92百万円 (+15.6%)

経常利益 2億90百万円 (+350.7%)



建築現場などで働くユーザー様をターゲットとしたプロショップを中心に、約44万アイテムに及ぶ在庫を活用し、売場の改善提案をしました。
得意先様の新規店舗の増加や、巣ごもり・DIYなどの需要による店舗への客数増加に伴い、化学製品、保護具、手作業工具等の受注が増え売上高増加に寄与しました。

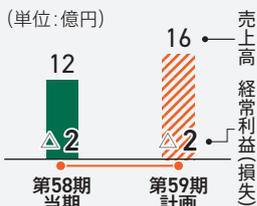
海外ルート

連結売上高構成比 0.6%

連結

売上高 12億28百万円 (△14.5%)

経常損失 △2億10百万円 (-)



連結売上高には連結子会社であるトラスコナカヤマ タイランド及びトラスコナカヤマ インドネシアの業績と海外部の諸外国向け販売を含めています。
連結子会社では、市場のニーズに即した在庫拡充を進めることで、得意先様の利便性向上に努めました。また、継続してブランド力のあるメーカー様の商品PRを行い、営業活動を強化しました。

溶接材料商
機械工具商
など

など

建設関連業
製造業
など

など

ネット通販企業
など

など

一般消費者
製造業
など

など

ホームセンター
プロショップ
など

など

屋外作業関連
一般消費者
など

など

海外ディーラー
など

など

海外製造業
など

など

過去10年間の財産及び損益の状況の推移

業績指標

(単位：百万円)

区分	第49期 平成24年3月期 (2012)	第50期 平成25年3月期 (2013)	第51期 平成26年3月期 (2014)	第52期 平成26年12月期 (2014) (9か月決算)	第53期 平成27年12月期 (2015)	第54期 平成28年12月期 (2016)	第55期 平成29年12月期 (2017)	第56期 平成30年12月期 (2018)	第57期 令和元年12月期 (2019) [連結]	第58期 令和2年12月期 (2020) 当期 [連結]
売上高	129,912	132,295	145,882	114,473	166,565	177,053	195,096	214,297	220,674	213,404
売上総利益率	20.4%	20.3%	20.4%	20.9%	21.5%	21.7%	21.2%	21.2%	21.3%	21.5%
販売費及び一般管理費	18,134	18,451	19,588	15,504	22,788	24,198	27,114	31,127	33,237	34,891
営業利益	8,369	8,356	10,133	8,477	12,976	14,163	14,276	14,364	13,797	11,017
経常利益	8,315	8,311	10,078	8,494	13,211	14,433	14,581	14,642	14,197	11,559
当期純利益 ^{(注)4}	3,933	4,818	5,954	5,474	8,242	9,963	10,173	9,722	9,613	8,007
1株当たり当期純利益 ^{(注)1-3}	59円64銭	73円05銭	90円28銭	83円01銭	124円98銭	151円08銭	154円28銭	147円44銭	145円78銭	121円43銭
純資産	78,541	82,283	87,039	90,917	97,777	105,836	113,680	120,648	127,478	132,960
自己資本利益率(ROE)	5.1%	6.0%	7.0%	6.2%	8.7%	9.8%	9.3%	8.3%	7.5%	6.1%
総資産	97,459	100,032	109,738	109,917	120,141	128,044	147,363	170,216	196,094	208,854
1株当たり純資産 ^{(注)2-3}	1,190円73銭	1,247円49銭	1,319円67銭	1,378円52銭	1,482円65銭	1,604円89銭	1,723円87銭	1,829円54銭	1,933円13銭	2,016円28銭
総資産経常利益率(ROA)	8.7%	8.4%	9.6%	7.7%	11.5%	11.6%	10.6%	9.2%	7.2%	5.7%
自己資本比率	80.6%	82.3%	79.3%	82.7%	81.4%	82.7%	77.1%	70.9%	65.0%	63.7%

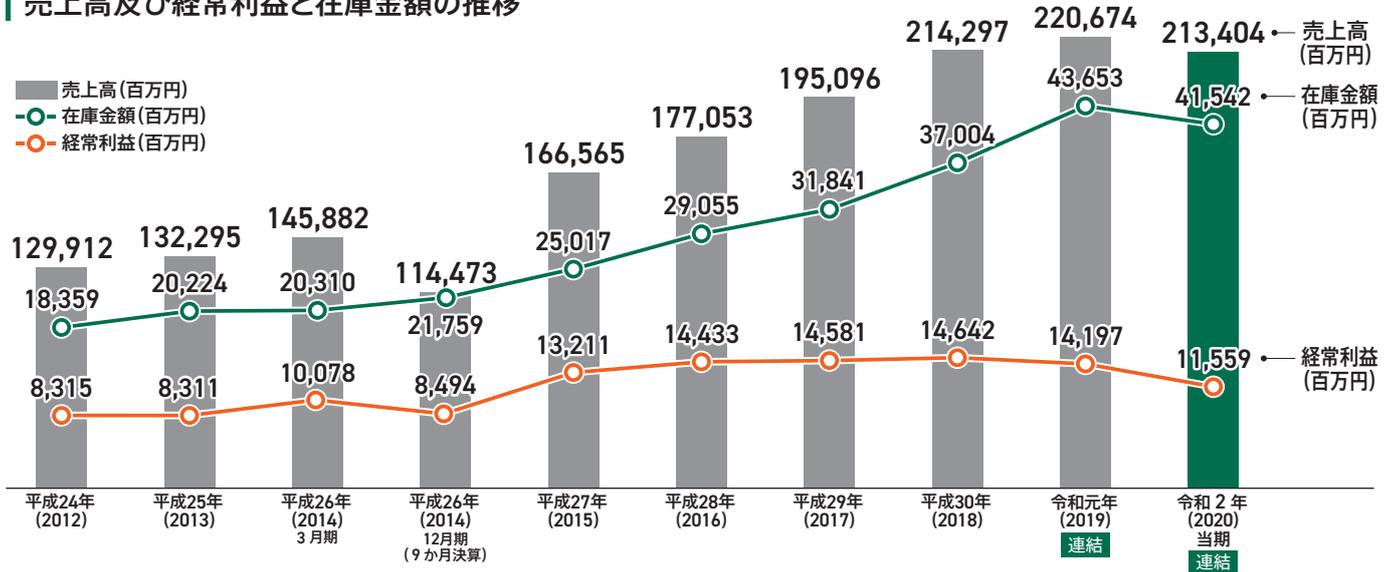
(注) 1. 「1株当たり当期純利益」は、期中平均発行済株式数から期中平均自己株式数を控除した株式数に基づき算定しています。
 2. 「1株当たり純資産額」は、期末発行済株式総数から期末自己株式数を控除した株式数に基づき算定しています。
 3. 当社は平成29年(2017)1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っています。このため「1株当たり当期純利益」及び「1株当たり純資産額」につきましては、第49期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出しています。
 4. 当社は令和元年(2019)12月期より連結決算に移行しました。このため令和元年(2019)12月期以降につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益となります。

キャッシュ・フローの状況の推移

(単位：百万円)

区分	第49期 平成24年3月期 (2012)	第50期 平成25年3月期 (2013)	第51期 平成26年3月期 (2014)	第52期 平成26年12月期 (2014) (9か月決算)	第53期 平成27年12月期 (2015)	第54期 平成28年12月期 (2016)	第55期 平成29年12月期 (2017)	第56期 平成30年12月期 (2018)	第57期 令和元年12月期 (2019) [連結]	第58期 令和2年12月期 (2020) 当期 [連結]
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,567	4,486	9,368	3,263	9,336	6,459	8,932	6,928	10,998	15,068
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,195	△5,293	△5,502	△4,385	△5,083	△7,806	△16,628	△18,144	△19,707	△8,743
財務活動によるキャッシュ・フロー	△892	△1,187	△1,288	△1,735	△1,575	△2,262	7,424	12,492	14,558	7,722
現金及び現金同等物の期末残高	13,893	11,899	14,476	11,618	14,296	10,682	10,412	11,685	18,330	32,344

売上高及び経常利益と在庫金額の推移



当期の主要な設備投資

基幹システム「パラダイス3」稼働

受発注業務や会計管理などを行う当社の基幹システム「パラダイス」をリニューアルしました。コンセプトは「自動でできるものは、すべて自動化!」。投資総額は約43.1億円にのぼり、AIを活用したAI見積「即答名人」(見積自動化システム)や売れ筋商品の自動在庫化が可能となります。当社業務の生産性向上、スピード・精度アップを実現するとともに、仕入先様、得意先様、エンドユーザー様の利便性向上を目的としています。

自動でできるものは、すべて自動化!

営業業務	見積自動化、特価最適化 POLARIO (ポラリオ)、など
コミュニケーション	MROストック T-Rate (トレイト)、など
物流機能	ユーザー直送の最適引当 売れ筋商品の自動在庫化 在庫管理自動化、など
管理業務	販売管理費の予実管理 分析レポート機能向上、など

プラネット東北 増築(在庫可能アイテム数10.7万アイテムから40万アイテムに増加)

今回の増築では、Butler® (バトラー)などの物流機器を導入しました。また、災害時にも必要な商品の供給を止めないため、新たに災害備蓄倉庫を設置しました。他にも危険物倉庫や108台収容可能な立体駐車場を設置しています。



- 宮城県仙台市
- 敷地面積：4,550坪
- 延床面積：8,591坪(増築後)
- 投資総額：約72億円(建物・設備)
- 導入設備：バケット自動倉庫 / AutoStore Butler® / SAS / GAS / I-Pack® Just fit BOX®
- 令和2年(2020)5月7日 稼働



- Butler® (バトラー)
[自走型搬送ロボット]
- <能力>
ロボット台数：40台
専用棚：445台
入出庫能力：
70件/h(1ステーション)、約2.5人分

プラネット南関東 建替え(在庫可能アイテム数9万アイテムから40万アイテムに増加)

当社初のダイフク製シャトルラックや当社最大規模の自動倉庫などの物流機器を導入し出荷の効率化や高密度収納を実現します。また、22mの大庇があるトラックバースにより雨天時の作業効率を上げるとともに、地下駐車場をトラックも入れる高さにし、荷物の搬入ができるエレベーターを設置することで、夜間でも近隣のご迷惑にならずに出入荷が可能となりました。また物流センター内に託児所を設置し、従業員の働きやすい環境を整えています。



- 神奈川県伊勢原市
- 敷地面積：3,662坪
- 延床面積：7,884坪
- 構造：地下1階(駐車場)、地上4階建、免震構造
- 投資総額：約114億円(建物・設備)
- 導入設備：バケット自動倉庫 / AutoStore シャトルラック / DAS 電動式移動パレットラック
- 令和2年(2020)8月17日 稼働



AutoStore (オートストア)
[高密度ロボット収納システム]

- <能力>
ロボット台数：20台
収納ビン数：29,082ビン
入出庫能力：
入庫：226件/h(1ステーション)
出庫：292件/h(1ステーション)



シャトルラック
[高速荷合わせ装置]

- <能力>
荷合わせ能力：3,500オリコン/h

資金調達に関して

お客様の利便性を高めるために物流設備や情報システムへの投資を継続するため、金融機関から長期借入による資金調達を実施しました。当連結会計年度におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による経済危機の可能性を踏まえ、令和2年(2020)4月30日に総額100億円の資金調達を実施しました。

資金調達に関して▶▶ P27

※主要な借入先▶インターネット開示事項



インターネット開示事項

資金調達推移表

期別 区分	第55期 平成29年12月期 (2017)	第56期 平成30年12月期 (2018)	第57期 令和元年12月期 (2019)	第58期 令和2年12月期 (2020)	累計
長期借入金	100億円	150億円	—	100億円	350億円
短期借入金	—	—	※170億円	—	170億円
合計	100億円	150億円	170億円	100億円	520億円

第58期令和2年(2020)12月31日現在における現金及び預金残高は323億円(前年比140億円増)となりました。

※短期借入金170億円は継続して同額の借換えを実施しており、残高として残っております。

事業の経過及びその成果

当社の重要指標の進捗と計画

重要指標		第57期 令和元年12月期 (2019) 前期	第58期 令和2年12月期 (2020) 当期	第59期 令和3年12月期 (2021) 計画	
商品	トラスコ オレンジブック.Com 公開アイテム数	2,021,041 _{アイテム} (+357,245)	2,337,220 _{アイテム} (+316,179)	2,800,000 _{アイテム} (+462,780)	
	プライベート・ブランド(PB)商品 アイテム数	59,500 _{アイテム} (+3,000)	67,700 _{アイテム} (+8,200)	79,000 _{アイテム} (+11,300)	
	総仕入先数	2,537社 (+60)	2,652社 (+115)	2,750社 (+98)	
	内)国内仕入先数	2,332社 (+52)	2,440社 (+108)	2,500社 (+60)	
	内)海外仕入先数	205社 (+8)	212社 (+7)	250社 (+38)	
	オレンジブック 掲載	掲載メーカー数	1,776社 (+57)	1,851社 (+75)	1,910社 (+59)
		掲載アイテム数	440,000 _{アイテム} (+39,000)	471,000 _{アイテム} (+31,000)	500,000 _{アイテム} (+29,000)
物流	在庫アイテム数	392,199 _{アイテム} (+17,538)	442,436 _{アイテム} (+50,237)	468,400 _{アイテム} (+25,964)	
	在庫総個数	49,417,347個 (+3,008,132)	45,174,506個(△4,242,841)	- (-)	
	在庫ヒット率 (全受注の内、在庫から出荷した比率)	90.5% (+0.6)	91.0% (+0.5)	91.5% (+0.5)	
	備車配達便(契約配達便)数	175台 (△29)	160台 (△15)	146台 (△14)	
	自社配達便数	98台 (+9)	110台 (+12)	130台 (+20)	
	自社配達便率	35.9% (+5.5)	40.7% (+4.8)	47.1% (+6.4)	
	ユーザー直送行数	2,384,138行 (+279,794)	2,658,514行 (+274,376)	3,040,000行 (+381,486)	
販売	得意先法人数	5,592社 (+269)	5,515社 (△77)	5,600社 (+85)	
	得意先口座数	26,881口座 (+713)	27,550口座 (+669)	28,000口座 (+450)	
	MROストッカー導入企業数	0社 (-)	47社 (+47)	160社 (+113)	
デジタル	見積自動化率	- (-)	8.1% (-)	22.0% (+13.9)	
	オレンジコマース(電子購買)接続先	351社 (+39)	390社 (+39)	430社 (+40)	
	オレンジコマース接続工場数	1,235工場 (+178)	1,414工場 (+179)	1,550工場 (+136)	
	システム受注率 (全受注の内、システムで受注処理した比率)	83.1% (+1.4)	83.9% (+0.8)	86.0% (+2.1)	
人事	1人あたり月平均残業時間	26.1時間 (+1.3)	14.9時間 (△11.2)	14.9時間 (±0)	
	平均年齢(正社員)	38.2歳	38.4歳	38.7歳	
	平均年収(正社員)	655<692>万円 (△46)	619<656>万円 (△36)	-<-> (-)	
	キャリア(総合職)	758<804>万円 (△46)	721<768>万円 (△37)	-<-> (-)	
	エリア(地域限定総合職)	642<680>万円 (△38)	601<638>万円 (△41)	-<-> (-)	
	ロジス(物流専門職)	492<512>万円 (△28)	461<481>万円 (△31)	-<-> (-)	
	管理職 の年収 <small>支店長、センター長 本社課長などの責任者 本部長・部長・副部長(役員含まず)</small>	1,136<1,220>万円 (△14)	1,128<1,211>万円 (△8)	-<-> (-)	
		1,498<1,621>万円 (△235)	1,446<1,572>万円 (△52)	-<-> (-)	
全従業員数	2,796名 (+45)	2,786名 (△10)	2,844名 (+58)		

(注) 1. ()内は前年比増減。
 2. 平均年収(正社員)には執行役員を含んでいます。
 3. < >内はファイナンシャルボンドを含む年収。
 4. 全従業員数には役員、パートタイマー、出向社員及び子会社現地従業員を含んでいます。

対処すべき課題

第59期 令和3年(2021)12月期以降の見通し

次連結会計年度における当社及び連結子会社の事業環境は、以前から続く米中貿易摩擦や新型コロナウイルス感染症拡大の不透明感があるものの、自動車産業を中心に生産が再開するなど、停滞している経済活動は徐々に再開に向かうことで景況感は低調ながらも持ち直していくことが見込まれます。当社としては、設備投資計画の見直しを行い、不急の設備投資を先送りする一方で、モノづくり現場で必要とされる少量多品種の商品ニーズに的確にお応えするために、必要な設備投資を継続することで売上高の拡大を見込んでいます。販売費及び一般管理費につきましては、大型の設備投資が一巡

したことに加え、プラネット南関東の建替え工事期間中に賃借していた倉庫の解約などに伴う借地借家料の減少、株主優待制度廃止による広告宣伝費の減少、業務のデジタル化を進め残業代を減少したことによる従業員給与の抑制など、令和2年(2020)12月期と同水準にて推移することが見込まれます。次連結会計年度の連結業績予想に関しては、売上高2,205億200百万円、経常利益128億800百万円、親会社株主に帰属する当期純利益88億700百万円、1株当たり当期純利益は134円51銭、年間配当金34円00銭を予想しています。なお、当社の売上高予算は、各支店長からの申告を基に策定しています。

連結業績	第58期 令和2年12月期 (2020) 当期 連結	第59期 令和3年12月期 (2021) 計画 連結
	売上高	2,134億4百万円 (△3.3%)
売上総利益率	21.5% (+0.2pt)	21.6% (+0.1pt)
販売費及び一般管理費	348億91百万円 (+5.0%)	352億50百万円 (+1.0%)
内) 減価償却費	65億65百万円 (+34.6%)	70億35百万円 (+7.2%)
営業利益	110億17百万円 (△20.1%)	124億70百万円 (+13.2%)
経常利益	115億59百万円 (△18.6%)	128億800百万円 (+11.4%)
親会社株主に帰属する当期純利益	80億7百万円 (△16.7%)	88億700百万円 (+10.8%)
1株当たり当期純利益	121円43銭 (△24円35銭)	134円51銭 (+13円8銭)
1株当たり年間配当金	30円50銭 (△6円00銭)	34円00銭 (+3円50銭)

※()内は前年比増減

持続的発展のための戦略

独創的な企業として存在価値を高めるために優先すべきは、数値目標ではなく、能力目標です。どのような能力を持った企業になりたいのかという発想を重要視しています。「人や社会のお役に立ててこそ事業であり、企業である」というこころざし、「問屋を極める、究める」という指針を念頭に、お客様や社会から必要とされる企業を目指します。

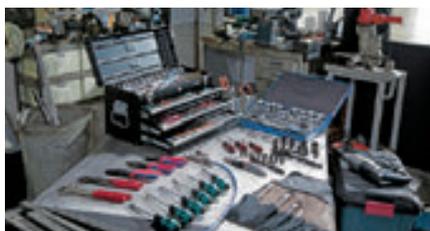
【能力目標】

- ① 在庫50万アイテムの保有
- ② ユーザー直送システムの完備
- ③ 365日受注・出荷を実現



販売戦略

新たなビジネススタイルを確立するために、AI見積「即答名人」(見積自動化システム)をはじめとした最先端のデジタル技術を駆使することで、お客様のビジネスチャンスの拡大につなげていきます。



商品戦略

業界最大レベルの在庫(約44万アイテム)をさらに拡大するために、海外ブランドを含めた取扱アイテム数をさらに充実させるとともに、紙媒体である「トラスコ オレンジブック」とデジタル媒体の「トラスコ オレンジブック.Com」の検索性を高めることで、商品供給力を高め、ひいてはお客様の利便性を高めます。



デジタル戦略

業界最高の利便性提供を目指して、AIの導入など今後も継続して積極的な投資を行い、デジタル技術を活かして新たなサービスを構築していきます。



物流戦略

「物流を制する者が商流を制する」という信念のもと、物流設備を増強し、在庫を拡充し、ユーザー直送機能を強化することで、さらなる納品スピードの向上を図ります。



人事戦略

あらゆる仕事に順応できる多角的な人材を育てるため、部門を超えたジョブローテーションを実施し、個々の仕事の質を高めるとともに、長く安心して働ける環境を作っています。

経営管理本部



取締役
経営管理本部 本部長 兼 数見 篤
デジタル戦略本部 本部長

柔軟でスピード感のあるチャレンジと変革で持続的な企業価値向上を創造する

いつの時代も、トラスコ中山らしさ溢れる、明るく・元気な社風と社員を醸成し、一人ひとりが社会的価値を生む企業づくりを目指します。

1. “こころざし”は不変、手段は可変でチャレンジを繰り返す

不確実・不透明な環境下において、より柔軟でスピード感のある変容力が求められています。チャレンジを恐れずに、新たな価値を生み続ける仕組みを構築します。



2. 多様な働き方の推進とヘルスケアサポート

(1) 多様な働き方の推進

- ・女性社員をはじめ、多様な人材が活躍できる支援制度を拡充
- ・最寄り事業所勤務、在宅勤務、時差勤務など選択肢の拡充により柔軟な働き方と生産性向上を実現

(2) 健康経営の推進

- ・健康診断の二次検査受診率100%、禁煙100%の実現
- ・オンラインセミナー等を活用し、女性特有の病気、メンタル疾患に対するラインケア、栄養士による食育等実施
- ・トラスコ中山健康保険組合とのコラボヘルスの実現



トラスコ中山健康保険組合のスタッフ(左から主任 中村、谷)
※谷は4月1日の人事異動で事務長に就任予定



明石支店の支店長 富士谷(中央)と若手社員

3. 企業統治と社会貢献の強化

(1) ステークホルダーとの対話の充実

- ・ネットとデジタルを活用し、どこでも株主様とつながるオンライン株主総会の実現
- ・財務、非財務情報提供を積極的に拡充

(2) 環境を意識した施策

- ・事業活動を通じた環境負荷軽減のため、太陽光発電拡充や燃料使用量減のため具体策を実施

(3) 日本のモノづくりを応援

- ・テレビ番組「TRUSCO 知られざるガリバー」で世界に誇れる企業紹介を継続(約160社が出演)

(4) 社会貢献活動

- ・公益財団法人 中山視覚障害者福祉財団の活動



物流センターの屋根等を活用し太陽光発電設備を拡充(プラネット南関東)

発電能力 : 300kw
パネル枚数 : 1,190枚



“日本に自信と活力を与えたい”
当社の想いを込めた番組です。
是非、ご覧ください!!

テレビ東京系列
毎週土曜 TV TOKYO
夕方 6時~6時30分放送

デジタル戦略本部

最先端のデジタルを駆使し、 ありたい企業への進化を加速する



当社の経営資源とデジタルをうまく組み合わせる事で、業界最高の利便性を身につけ、どんな時代でも、日本のモノづくり現場のお役に立つ企業になりたいと考えています。

1. デジ×Xカをフル活用し製造現場の利便性を向上

365日働き続けることができる **デジ×Xカ** により、自動化・省人化を推進。社員は「レベルの高い自動化」と「ヒトにしかできない顧客接点の高度化」に注力します。



口語表現でもAIが判断して瞬時に商品検索と絞り込みが可能です。



チャットアプリとオンライン通話の併用でお客様の利便性を高めます。



通路や天井空間を利用し高密度で収納！入出庫の効率化を実現！



自走型搬送ロボットが棚を持ち上げ、作業者の元へ移動します。



置き薬ならぬ「置き工具」。納期、管理コスト、重複発注の0(ゼロ)を実現します。



AIを活用して適正価格を瞬時見積もり！お客様への回答は数秒～数分でいきます。



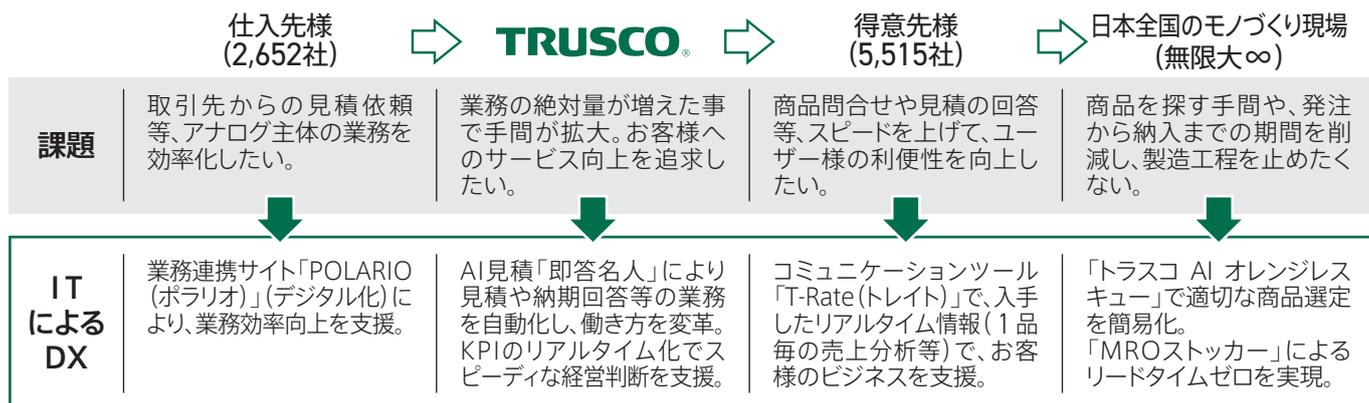
1時間あたり720個の高速梱包出荷を実現！ユーザー様への直送も強化中！



各フロアでおこなっていた商品の荷合わせと仕分けを高速かつ同時にこなします！

2. サプライチェーン全体のDXに取り組む

今後もデジタルを活用し、取引先様の課題解決にお役に立つしくみづくりに取り組めます。



商品本部



取締役 商品本部 本部長 **宮田 晋作** みやた しんさく

仕入から販売企画まで一気通貫の体制強化で在庫運用効率を高める

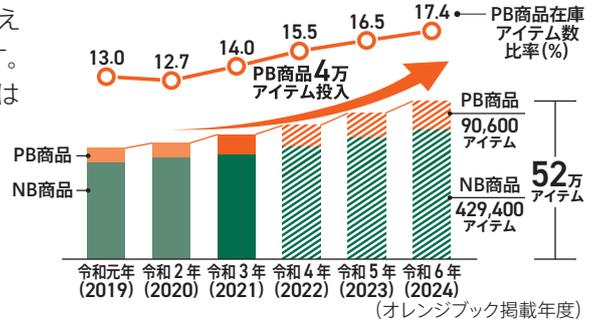
当社が積み重ねてきた幅広い品揃えは社会情勢の変化にも追従可能な業界のダム。今期は仕入から販売企画立案まで一連の流れを作るタスク強化に注力します。

1. プライベート・ブランド(PB)商品の拡充計画を推進

5か年の増強計画を着実に実行することで、収益の柱であるプライベート・ブランド商品のラインナップを強化すると同時に、脱プラを中心に据えた環境配慮型の荷姿や梱包資材への移行を積極的に進めてまいります。また、昨今の社会情勢の観点から自社生産で対応すべき品目については社内製造に着手いたします。

- (1) プラスチック材料からリサイクル紙料への移行
- (2) 5S活動にフィットする収納用品と機材の開発
- (3) 純国産3層フィルターマスクの自社生産開始

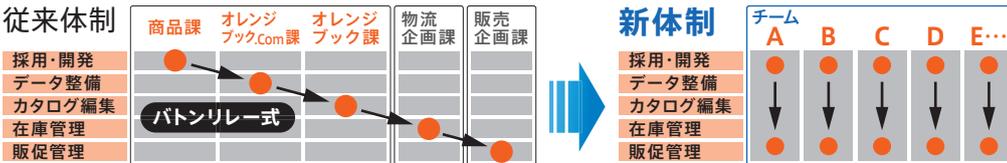
NB商品とPB商品の在庫アイテム数及びPB商品比率



2. 仕入から販売企画立案までの一気通貫体制の確立と運用

これまで仕入と在庫導入に偏重していた管理運用方法を改め、仕入先様と協力し、全国規模での機動的な販売計画を立案推進することにより、各地域における在庫活用機会増加と、各仕入先様の代理店としてきめ細かなユーザー需要の掘り起こしに効果的な運営体制に切り替えてまいります。

クロスファンクショナル式



商品採用から販売まで一気通貫で推進

- (1) カテゴリー担当を細分化し、商品知識向上とマーケティングの専門化を目指す
- (2) 担当分野別の在庫管理能力を大幅に引き上げることで効率的な在庫運用を実現
- (3) 業界最多の販売代理店権保有数のメリットを市場対応力向上につなげる

3. 商品データの高度化推進でECサイトでの優位性確保に注力

当社が保有する販売代理店権は問屋業としては業界最大レベルの2,652社であり、供給可能な商品数は数百万にのぼります。著しい需要の伸びを示すEC系の顧客からのデータ提供要請は増加の一途をたどり、その内容についても日を追うごとに高度な内容に変化しています。今期以降に於いては、仕入先様と協力し、データの優劣で実績の行方が決まるこの「データ整備」に最大限注力してまいります。

- (1) サイズやカラー、材質や原産地などの詳細データの整備
- (2) 価格情報の整備
- (3) 商品データベース「Sterra(ステラ)」の運用管理

※情報登録画面
商品の詳細情報や画像データ等を投入、整備。

「ステラ」の運用画面

営業本部



取締役 営業本部 本部長 **中井 一雄** なかい かずお

お客様の多種多様なニーズに、最適な対応でお応えする

取扱商品、物流・ITシステムをはじめとする当社の経営資源をご活用いただくことで、付加価値の向上を実現いたします。

1. お客様への新たなサービスをご提案

工具の置き薬モデル「MRO Stocker」。ユーザー様の敷地内に必要とされる商品を事前に保管することで、管理コスト「ゼロ」、納期「ゼロ」、費用は使った分だけお支払いいただくことで無駄な発注「ゼロ」を実現いたします。

「MRO Stocker」(▶ [P29](#)参照) (令和2年(2020)1月よりサービス開始)

これまでに全国の製造工場や建築現場などで順次ご導入いただいております。

導入事例：物流機器メーカー様

「棚卸をするたびに、工場用消耗品の管理の手間を減らせないか考えていました。MRO Stockerを導入したことで、管理の手間を減らすだけでなく、発注作業や納品までの待ち時間もなくなり、生産効率の向上に役立っています。」

「究極のクイックデリバリー」を実現



専用のアプリでバーコードをスキャンするだけで商品をご購入いただけます。

2. 「人」×「デジタル」の融合で利便性を高め、お客様との「つながり」を強化

得意先様の業務効率改善を目的とした、AI見積「即答名人」や、いつでもどこでも得意先様とオンラインで対面の会話を可能にする「フェイスフォン」、従来の通信方法(メール・電話・FAX)よりも気軽に簡単に意思疎通できる「T-Rate(トレイト)」の利用を促進することで、利便性を高め、お客様との「つながり」を強化いたします。

AI見積「即答名人」

AIと高度な分析処理で得意先様からの見積依頼を最短5秒で回答を行います。

T-Rate(トレイト)(▶ [P29](#)参照)

チャット、タイムライン投稿、配送状況確認ができる新たなコミュニケーションツール。スマートフォン・PCの両方に対応。

T-Rate トレイト。知りたい、聞きたい、伝えたい。トレイトならもっとスムーズに。



T-Rate(トレイト)の画面イメージ
得意先様とのチャットや配送状況などをご確認いただけます。

3. 多様化する販売チャネルに対応

時代の変化に伴い、当社の販売チャネルは多様化し続けています。それぞれの市場に適応した販売手法を引き続き確立していきます。

ビジネスルート毎に市場に対応した施策を実施

ファクトリールート：市場ニーズに合った新商品・新規メーカーの紹介業種に囚われない新たな販売先の開拓

eビジネスルート：ユーザー(製造業)様へ電子購買システムの推奨販売機会を創出する様々な商品を通販企業様へご提案

ホームセンタールート：リアル店舗とネットが融合したサービスを提供

海外ルート：現地法人の直接仕入れにより競争力のある品揃えを実現

ユーザー(製造業)様への電子購買システムの説明会を実施



※令和2年(2020)は新型コロナウイルス感染症予防のためWEBセミナーを中心に実施致しました。

物流本部



取締役 物流本部 本部長 **直吉 秀樹**
なおよし ひでき

物流ネットワークと在庫、ITを総動員し、最高水準の物流サービスを追求する

どんな時でも絶対に物流を止めない安心感と信頼が日本のモノづくりを陰で支える力になる。豊富な在庫とITを駆使し、物流力を鍛え上げて顧客の利便性を高めます。

1. 即納サービスレベルを徹底的に強化

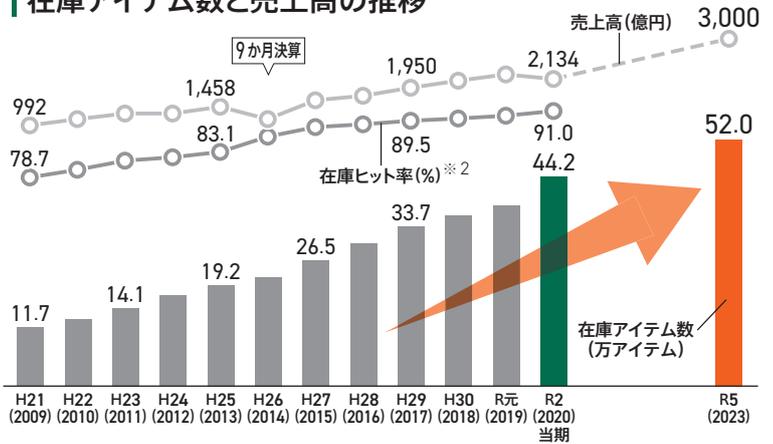
競争力の源泉である在庫を駆使し、顧客の利便性向上を図ります。

一括輸入品のダム機能や合理的な在庫の配置、ニーズや販売動向を組み入れた計算ロジックの最適化など、即納レベルを引き上げるために必要なあらゆる施策を実行してまいります。

- (1) ZAICON 3※1による在庫の最適化
- (2) スtockセンターの稼働
- (3) 住所不定在庫管理システムの全国展開

※1 ZAICON 3 (ザイコン3):
 商品の必要在庫数を売上実績から予測、計算して提案する在庫管理システム

在庫アイテム数と売上高の推移



※2 在庫ヒット率：全受注の内、在庫から出荷した比率

2. ユーザー直送機能の強化

ユーザー様に最も近いセンターから出荷する仕組みと共に、出荷機能をさらに強化することで商品のお届けリードタイムを短縮させ、顧客の利便性と満足度の向上を図ります。

- (1) ユーザー様所在地を考慮した出荷体制の確立
- (2) I-Pack®拠点の在庫整備と拡充
- (3) 出荷方面別の仕分けの自動化



I-Pack® (高速自動梱包出荷ライン)



仕分けロボット

3. 物流設備稼働率の向上

デジタルと積み上げてきたノウハウを組み合わせることで設備能力を最大限に引き出します。出荷能力の拡大と業務効率の向上という両面を高度にバランスさせることで物流力を高めていきます。

- (1) 自動倉庫、AutoStore (オートストア) や棚自動搬送ロボット Butler®で制御する在庫の最適配置
- (2) マテハンをコントロールするソフトウェア (WCS) のブラッシュアップ
- (3) 業務プロセスの抜本的な改善



シャトルラック (プラネット南関東)

会社役員に関する事項

取締役及び監査役の氏名等 (令和2年(2020)12月31日現在)

地 位	氏 名	担当及び重要な兼職状況	任 期
代表取締役社長	なかやま てつや 中山 哲也	社業全般	第58期定時株主総会終結の時
常 務 取 締 役	やぶの ただひさ 藪野 忠久	社業全般	第58期定時株主総会終結の時
取 締 役	みやた しんさく 宮田 晋作	商品本部 本部長	第58期定時株主総会終結の時
取 締 役	なかい かずお 中井 一雄	営業本部 本部長 兼 トラスコナカヤマ タイランド担当役員 トラスコナカヤマ インドネシア担当役員	第58期定時株主総会終結の時
取 締 役	かずみ あつし 数見 篤	経営管理本部 本部長 兼 デジタル戦略本部 本部長	第58期定時株主総会終結の時
取 締 役	なおよし ひでき 直吉 秀樹	物流本部 本部長	第58期定時株主総会終結の時
社 外 取 締 役	さいとう けんいち 齋藤 顕一	株式会社フォアサイト・アンド・カンパニー 代表取締役 一般社団法人 問題解決力検定協会 代表理事	第58期定時株主総会終結の時
社 外 取 締 役	はぎはら くにあき 萩原 邦章	萩原工業株式会社 代表取締役会長 東洋平成ポリマー株式会社 代表取締役社長 ウェーブロックホールディングス株式会社 社外取締役	第58期定時株主総会終結の時
社 外 取 締 役	すずき たかこ 鈴木 貴子	エステー株式会社 取締役 兼 代表執行役社長 株式会社シャルダン 取締役	第58期定時株主総会終結の時
常 勤 監 査 役	まつだ まさき 松田 昌樹		第60期定時株主総会終結の時
常 勤 監 査 役	たかだ あきら 高田 明		第59期定時株主総会終結の時
非 常 勤 監 査 役	かまくら ひろほ 鎌倉 寛保	株式会社ユーシン精機 非常勤監査役 株式会社フジオフードシステム 非常勤監査役 シン・エナジー株式会社 非常勤監査役	第61期定時株主総会終結の時

- (注) 1. 当社定款第19条に基づき、取締役の任期は1年としています。
2. 齋藤顕一、萩原邦章、鈴木貴子の3氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。
3. 松田昌樹、高田明、鎌倉寛保の3氏は、会社法第2条第16号及び第335条第3項に定める社外監査役です。
4. 各監査役の財務及び会計に関する相当程度の知見については、以下のとおりです。
- (1) 松田昌樹氏は、金融機関における長年の勤務経験から財務等に関する知見を有しています。
- (2) 高田明氏は、証券会社やIRコンサルティング会社における勤務経験から企業経営や会計等に関する知見を有しています。
- (3) 鎌倉寛保氏は、公認会計士としての長年の経験を有し、企業経営に関する幅広い知識と会計に関する専門的知見を有しています。
5. 責任限定契約の内容の概要
- 当社と社外取締役及び非常勤監査役との間で、会社法第427条第1項の規定により定めた当社定款第22条及び第31条に基づき、賠償責任を限定する契約を締結しています。各氏が任務を怠ったことによる賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項に定める額としています。
6. 社外取締役 齋藤顕一、萩原邦章、鈴木貴子の3氏及び社外監査役 松田昌樹、高田明、鎌倉寛保の3氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ています。
7. 事業報告の以下の項目につきましては、法令及び当社定款第15条の規定に基づき、インターネット上の当社ホームページ(<http://www.trusco.co.jp/>)の「IR情報 > IRライブラリー > 株主通信」に掲載しています。
- 【会社の現況に関する事項(主要な借入先)】、【会社役員に関する事項(社外役員の主な活動状況及び独立性に関する事項)】、【会計監査人の状況】、【会社の体制及び方針(業務の適正を確保するための体制及びその運用状況、会社の支配に関する基本方針、剰余金の配当等の決定に関する方針)】



インターネット
開示事項